

パソコンクラブの指導事例

さいたま市シニアユニバーシティ

IT専修科第10期講座

2016. 7. 14

IT4期勉強会 早田 正明

PCクラブの仕組み

1. クラブ員；SU6校で各期ごとにPCクラブを編成。卒業後も継続。
原則としてPC初心者対象。
2. 指導者； IT専修科卒業生が2期下の各校のPCクラブを指導する。
各クラブ原則として、メイン講師＋サブ講師1～2名体制。
3. 教室； SU活動ステーション活動室(PC教室)利用。月2回以内。
東浦和校はプラザイースト内PC室利用。
4. 設備； PC講師用1台、生徒用20台。 プロジェクター1台。
Windows7、 Office2013、インターネット接続あり。
電源OFFで全てのデータ、設定が消去リセットされるシステム。

クラブ員は何を習いたいか

- 実用的でシニア世代が日常使って役に立つ知識、技量。
- 難しいビジネス文書の知識は不要（一般のPC教室との大きな違い）
- PCを趣味として楽しめて、家庭で実用的に使える題材。
- 困った時の対処法。

何を指導すべきか

1. クラブ員が教えてほしい事項

基本操作、用語

(文字入力、選択、クリック、ドラッグなどの基本操作、頻繁に使うパソコン用語、簡単な文書作成、保存、OSやOfficeの基本知識など)

メール (Gメールなど)

ブラウザ (Chrome、IE)

実用的なもの(宛名印刷、年賀状、暑中見舞い、写真、便利な小技など)

楽しめるもの(一筆箋、地図、イラスト描画、音楽CDダビングなど)

トラブル対応策

2. PCを使ううえで知っておくべき事項

セキュリティ対策(OSのUpdate、セキュリティソフト、マルウェアリスクの基本知識)

データの分類整理保存法。

バックアップ(データ、システム)

クラウド(One Drive、Googleドライブ)

記憶メディア(USBメモリー、CD、DVD、SDカード)の知識と保存法。

周辺機器(プリンター、外付けHDD、外付けスピーカーなど)

保守管理(ディスクのクリーンアップ、デフラグ、PC取り扱いの留意事項など)

指導上の留意点

- クラブメンバーのPC技量レベル差が大きい。
原則として最も遅れがちな人に合わせる。(サブ講師の役割大)
時間や進捗度優先ではなく、全員に理解させることを優先する。
予定通り進まなくても良い。皆が楽しく一緒に学ぶ雰囲気的大事。
- クラブ員ができるだけ自宅でPCを触り、予習、復習などをするように仕向ける。(次回資料はメール添付で配布。各自が自分のDVDやSDカードに保存し、印刷して持参させる。予定表や連絡事項などもメールで配布し、できるだけ毎日1回はPCを開くように仕向ける)
- 何を習いたいか、指導法、テキスト選択など頻繁にメンバーの意見を聴取する。講習会ではなく、自主的な同好会であることを常に意識。

- インターネット

ブラウザとしてはChromeを優先利用。教室でアカウント登録や利用法を指導できる。 頻繁に使うサイトやGメールと一体管理できる。

- メール

WebメールのGメールを優先利用（Chromeと一体管理できる）。

自宅でも教室でも利用でき指導しやすい。スマホでも送受信できる。

大きな添付ファイルも送れる（25MBまで）。Outlookなどのプロバイダーメールは自分のPCでしか使えず容量も小さい。迷惑メールも入り易い。

- 記憶メディア

教室ではUSBメモリは使えない。DVD-RAMまたはSDカードを利用。

クラブ名、個人名をラベル印刷し、中に共通の親フォルダーを入れた

同じメディアを配布すると教材や作成データの分類整理、保存を指導

しやすい。（親フォルダー； 「一般」、「予定表」、「教材」、「自分の作品」）

- 講師は自信をもって堂々と指導。
 - 十分な予習。生徒の信頼を得ることが肝要。
 - 生徒の理解度を常に観察。理解具合に応じて緩急をつける。
 - 雰囲気や緊張感を常に実感しながらメリハリをつける。
 - 時々生徒席を回って観察し、個別指導も交える。
- 講師はできるだけ立って生徒に向かって説明し、常に皆を引き付けるよう留意。
 - パソコンの前に座ったままでは生徒は説明を聞いていない。
 - 大事なポイントをプロジェクター画面やホワイトボードで強調して説明。
 - 講師自身の入力時間は極力短縮できるよう工夫する(事前準備、予習を十二分に)。
- パソコン用語アレルギーを緩和
 - 初心者にはパソコン用語、カタカナ用語アレルギーがある。
 - ホワイトボードなどを活用して丁寧に解説する。
- メイン講師とサブ講師間の十分な意思疎通。チームワークが重要。
- 講師仲間のIT勉強会で予備講習や情報交換、講師交流など行い講師自身の技量のレベルアップを常に図る。IT勉強会の活用が極めて効果大。

参考資料

1. パソコンクラブの状況。
2. パソコン教室使用取り決め事項。
3. カリキュラム(大宮校11期PCクラブの例)
4. 利用テキストの例
5. 手製手順書(大宮校11期PCクラブの例)